

出題 蜚雪ゼミナール

則武校・船橋巧



全科目を指導しています。英語の学習を通じて、全科目に通じる勉強法を紹介します！

問題【英語】

皆さんは、ネルソン・マンデラという人物を知っていますか？ 彼は南アフリカ共和国の元大統領で、南アフリカの人種差別を撤廃したという功績でノーベル平和賞を受賞したことで有名です。そんな彼が、教育について残した名言を日本語に訳してみましょう。

Education is the most powerful weapon which you can use to change the world.

[注] education : 教育

豆知識 雑学コラム

何のための勉強か

先述したように、マンデラ氏は南アフリカの人種差別撤廃という輝かしい功績を残していますが、大統領として国の教育の発展にも大きな貢献をしていました。実際に、教育によって国や世界を変えよう、平和を実現させよう、という動きは非常に多くあります。近年では、女子への教育の大切さを説くマララ・ユスフザイさんの次の言葉が印象的です。

One child, one teacher, one book and one pen can change the world.

(1人の子供、1人の教師、1冊の本、そして1本のペン。それで世界を変えられる。)

ここまでは、「教育で得たものが世界を変える」という話でしたが、そうではない考えの人もいます。アインシュタインという人物をご存じでしょうか。名前よりも、舌を大きく出した写真の方が有名ですね（ピンとこない人は調べてみてください）。彼は相対性理論という、ざっくり言うと「光の速さはいつでも一定で、時空が歪んで変わっている」という物理の考え方を提唱した人です。そんな物理の天才も、教育に関する名言を残しています。

Education is what remains after one has forgotten what one has learned in school. The aim must be the training of independently acting and thinking individuals who see in the service of the community their highest life problem.

(教育とは、学校で学んだことをすべて忘れてしまった後に残るものである。教育の目的は、人生における最大の問題を社会貢献の中に見出す、自主的に行動し考える個人の育成でなければならない。)

話は大きく変わりますが、皆さんはなぜ勉強をしているのでしょうか。ただやらされている、将来のため、など様々な理由が出てくると思います。この問いに対する私なりの答えは「社会で生きていくときに必要な頭の使い方を身に付けるため」です。ケイセツでは「“未来をつくる人”をつくる」という理念のもと、すべての先生が授業や学習・進路指導をしています。「未来をつくる人」とは、「何事にも恐れずに挑戦し、最大限考え抜く人」のことだと、私は考えています。皆さんもケイセツで、テストの成功・入試合格だけでなく、その先ですっと大切な、考える力を身につけませんか？ 教室で待っています！

【解答】

武器である。

教育とは、世界を変えるために使用できる最も強力な